

平成24年8月8日

会社名	中国塗料株式会社	
代表者名	代表取締役社長	植竹正隆
所在地	広島県大竹市明治新開1-7 (コード番号 4617 東証第1部)	
問合せ先	経営企画部 03-3506-5852	

子会社における爆発事故について(第4報)

塗料原料の合成樹脂等を製造しております弊社子会社・大竹明新化学株式会社の構内にて発生しました爆発事故に関しましては、負傷された方、近隣住民の皆様、お客様ならびに関係当局の皆様にご迷惑とご心配をおかけし、親会社として深くお詫び申し上げます。

8月8日(水)午後3時現在で判明しております内容につきましては、下記の通りです。

記

1. 発生場所

広島県大竹市明治新開1番7 大竹明新化学株式会社 合成樹脂棟

2. 発生日時

6月27日(水) 午後8時45分頃

3. 発生経緯

エポキシ樹脂製造のため、製造釜に原料の粉末(ビスフェノールA)を投入中に、釜内部で粉じん爆発を生じたものです。

4. 被害状況

人的被害 やけど3名(うち重傷2名、軽傷1名。)

なお、3名とも現在快方に向っております。

物的損害 建屋スレート壁、屋根スレート、製造釜、排気ダクトの一部が損傷

5. 原因と対策

外部専門家を交えて検証した結果、現場で発生した静電気が作業補助具により媒介され、製造釜投入口付近に残留していた微量の溶剤ガスに引火し、投入中の原料（ビスフェノールA）の一部に着火。これが落下して原料の粉じん雲の爆発に至ったことが判明いたしました。

この結果を受け、静電気対策と酸素濃度管理を徹底することにより、同様の事故が二度と起きないように対策を進めております。

また、このたびの事故結果を踏まえ、国内外の当社グループ工場にて安全点検を実施し、必要に応じ同様の対策をとっております。

6. 周辺環境への影響

外部への有害物質の流出は発生しておりません。

7. 製品供給への影響

事故が発生した合成樹脂棟の使用を停止していることから、製品の供給については、在庫および協力工場での生産により対応しておりますが、一部代替生産の立上げに時間を要し、ご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

8. 今後の見通し

現在のところ、業績に与える影響は軽微と思われれます。

以 上